



EDDB

Migration Portal Guide

リリース **3.0.1**

Migration Portal Guide

2021 年 01 月 24 日

目次

第 1 章	What's New	3
第 2 章	Supported Versions	5
第 3 章	Using Migration Portal	7
3.1	Overview of the Migration Portal Home Page	9
3.2	Overview of the Migration Portal Projects Page	11
3.3	Overview of the Migration Portal Wiki Page	13
第 4 章	Migrating a Database	15
4.1	Performing a Schema Extraction	16
4.1.1	サポートされているオブジェクトタイプ	19
4.1.2	サポートされていないオブジェクトタイプ	19
4.1.3	オラクルシステムスキーマ	20
4.2	Performing a Schema Assessment	21
4.2.1	評価レポートの生成	26
4.3	Schema Migration	28
4.3.1	既存のオンプレミス EDB Postgres Advanced Server ホストへの移行	29
4.3.2	新しいオンプレミス EDB Postgres Advanced Server インストールへの移行	36
4.3.3	クラウドへの移行	46
4.4	Data Migration	50
第 5 章	Advanced Data Migration	51
第 6 章	Conclusion	53
	索引	55

マイグレーションポータルは、オラクルデータベーススキーマを EDBPostgres プラットフォームに移行するための Web ベースのサービスです。マイグレーションポータルは、オラクルデータベーススキーマを評価および分析し、タイプ、テーブル、シーケンス、コンストレイン、トリガー、ビュー、ストアドプロシージャ、パッケージソフト、dblink、マテリアライズドビュー、インデックスを変換し、EDB Postgres Advanced Server と互換性のある DDL を生成します。

ユーザフレンドリポータルインタフェースにより、評価と移行プロセスが簡素化されます。ポータルにログインし、プロセスをスタートします。

マイグレーションポータルガイドには、移行プロセスに含まれる手順の概要が記載されています。このガイドには、一般的な移行の問題ソリューション、サポートされていない機能の詳細、および潜在的な回避策も含まれています。

EnterpriseDB は、企業が既存のデータベースシステムを長年 Postgres に移行するのを支援してきました。詳細については、EnterpriseDB ウェブサイト (<https://www.edbpostgres.com/>) をご覧ください。

第1章 What's New

このリリースのマイグレーションポータルには、次の機能強化が追加されています。

- ユーザエクスペリエンスを向上させるために、UIをマイナー強化しました。

第2章 Supported Versions

マイグレーションポータルは、オラクル 11g および 12c から EDB Postgres Advanced Server10、11、12、Or13 への評価と移行をサポートしています。MigrationPortal は、次のブラウザおよびオペレーティングシステムでサポートされています。

Supported Browsers

最高のユーザエクスペリエンスを得るには、GoogleChrome ブラウザーを使用することをお勧めします。マイグレーションポータルは、次のブラウザでもサポートされています。

Browser	Supported Version
MacintoshOS 上の AppleSafari	11 以上
GoogleChrome	68 以上
MicrosoftEdge	42 以上
MozillaFirefox	60 以上

Supported Operating Systems

Operating Systems	Supported Version
Macintosh	OSX シエラ
Windows	10
Linux	CentOS7

第3章 Using Migration Portal

マイグレーションポータルを使用すると、データベーススキーマをオラクルから EDB Postgres Advanced Server に簡単に移行できます。評価用のスキーマをアップロードして、すぐにフィードバックと提案を得ることができます。このポータルでは、すべてのオブジェクトの評価済み DDL をダウンロードし、オンプレミスまたはクラウドで EDBPostgresデータベースを作成できます。

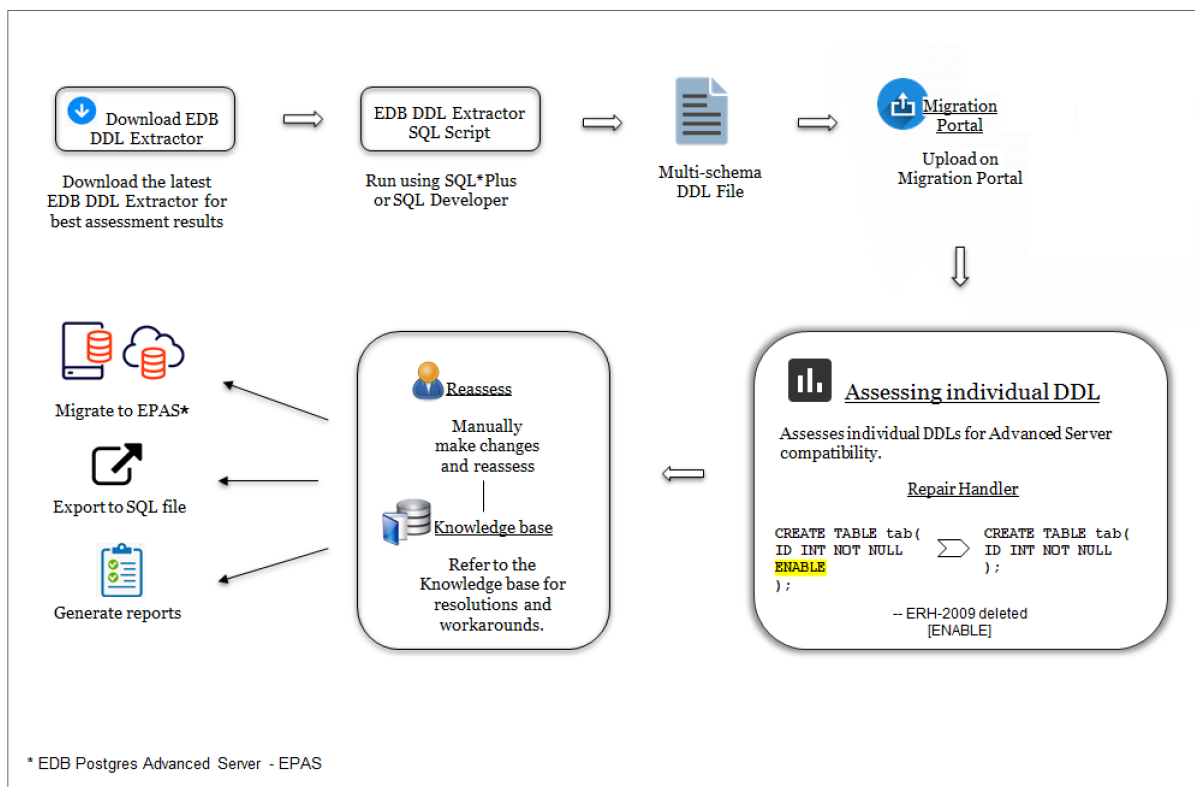


図 1: 評価と移行プロセス

注釈: 現在、マイグレーションポータルにはチームコラボレーション機能がありません。共同会議、スクリーン共有、およびダウンロード可能な評価レポートを使用して結果を共有することをお勧めします。

マイグレーションポータルにアクセスするには:

1. ブラウザを開いて <https://www.edbpostgres.com/> に移動します
2. EnterpriseDB ページで、[Products] > [Migration Portal] をクリックします。

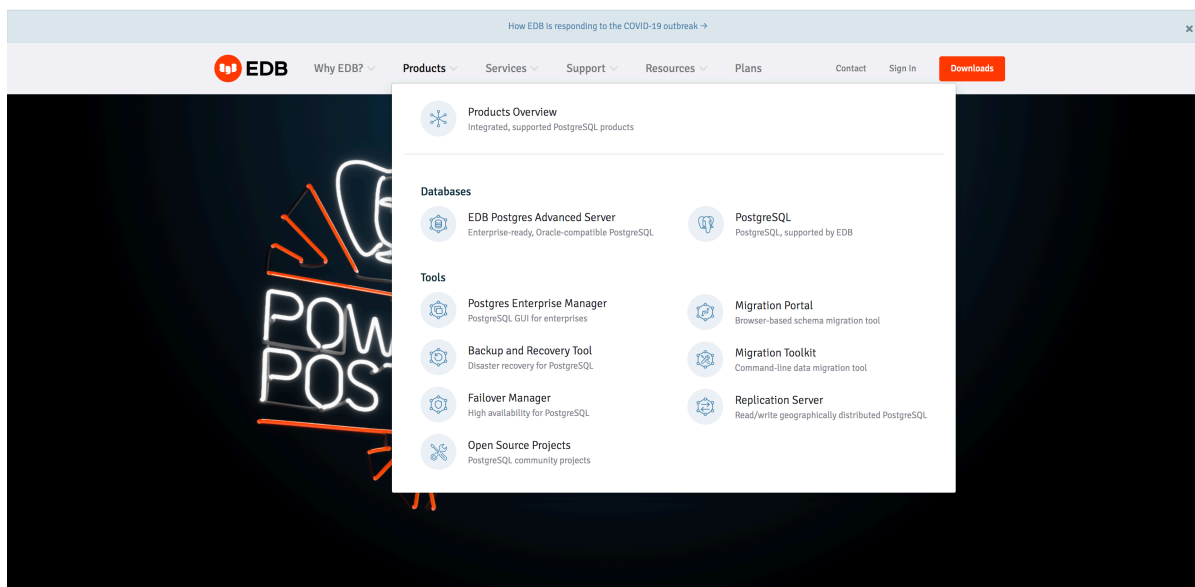


図 2: マイグレーションポータルへのアクセス

3. Open Migration Portal をクリックします。
4. 資格情報を使用してログインします。

3.1 Overview of the Migration Portal Home Page

マイグレーションポータルページでは、移行ツールにすばやくアクセスできます。

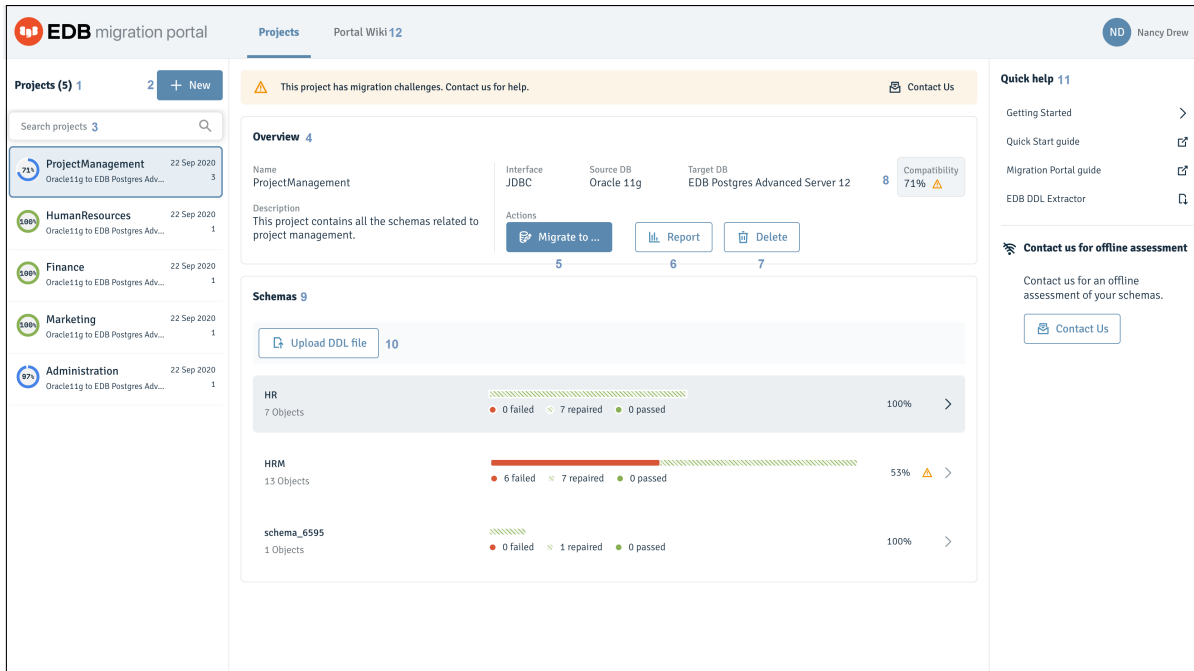


図 3: マイグレーションポータルページ。

マイグレーションポータルページでは、次のマイグレーションポータル機能にアクセスできます。

1. **Projects**: Projects パネルには、評価されたプロジェクトのリストが表示されます。
2. **Create project**: + New (Projects label の右側にあるボタン) をクリックして、新しいプロジェクトを作成します。
3. **Search Projects**: Search ボックスを使用してプロジェクトを検索します。
4. **Overview**: Overview パネルには、選択したプロジェクトの詳細が表示され、スキーマ評価後の互換性のパーセンテージが表示されます。
5. **Migrate**: Migrate ボタンを使用して、EDB Postgres Advanced Server 互換の .sql ファイルをダウンロードするか、オンプレミスまたはクラウドの EDB Postgres Advanced Server にスキーマを移行します。詳細については、[スキーマ移行](#) を参照してください。
6. **Report**: Report ボタンを使用して、スキーマ評価レポートをビューおよびダウンロードします。
7. **Delete**: Delete ボタンを使用して、選択したプロジェクトを削除します。
8. **Warning sign**: プロジェクトまたはスキーマの互換性が 70 % より小さい場合、またはマルチプル試行しても DDL が成功しない場合、ワーニングメッセージが表示されます。
9. **Upload DDL file**: Upload new schema ボタンを使用して、新規または追加の DDL ファイルをアップロードします。
10. **Schemas**: Schemas パネルには、アップロードされた DDL ファイルからの評価結果が表示されます。
11. **Quick help**: Quick help パネルには、すべてのヘルプガイドが含まれています。

12. **Portal Wiki** :Portal Wiki には、製品情報およびさまざまなヘルプガイドへのリンクがあります。

3.2 Overview of the Migration Portal Projects Page

[マイグレーションポータルプロジェクト] ページには、移行に関する詳細情報が表示されます。

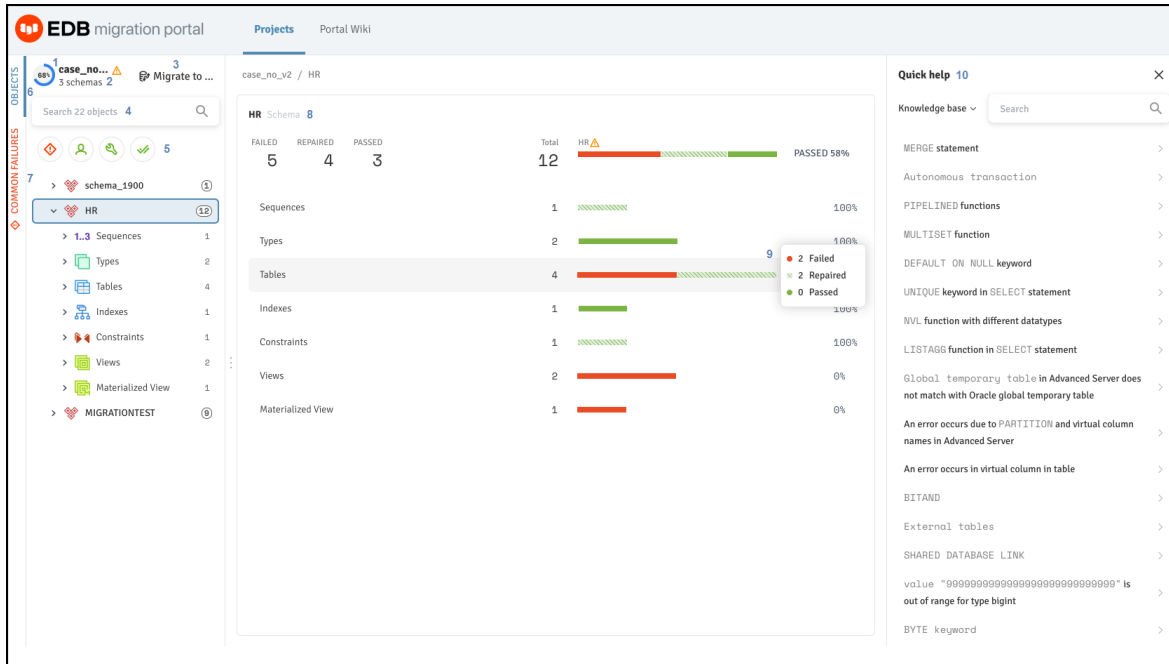


図 4: マイグレーションポータルプロジェクトページの概要

次のリソースを使用して、移行プロジェクトに関する情報を収集します。

1. **Compatible** :Compatible ゲージは、評価されたスキーマの互換性パーセンテージに基づいて色を表示します。
2. **Schema Count** :プロジェクト内のスキーマの数を表示します。
3. **Migrate to**:Migrate to を使用して、スキーマを*EDB Postgres Advanced Server* オンプレミスまたはクラウドに移行します。
4. **Search objects** :Search ボックスを使用して、オブジェクトを検索します。
5. **Filters** :[プロジェクト] ページの左パネルからシステム修復およびマニュアル修復オブジェクトをフィルターできます。さらに、1 つ以上のフィルターの組み合わせを選択して情報を絞り込むことができます。
6. **Objects** :選択したスキーマのオブジェクトを表示します。
7. **Common Failures** :選択したスキーマの失敗したオブジェクトの理由を表示します。

注釈: プロジェクトの一般的な障害については、CSV ファイルをダウンロードできます。

8. **Schema** :Schema パネルには、評価の結果が表示されます。
9. **Tooltip** :結果セットにカーソルを合わせて、成功、失敗、修復されたオブジェクトの数を含むツールチップを表示します。

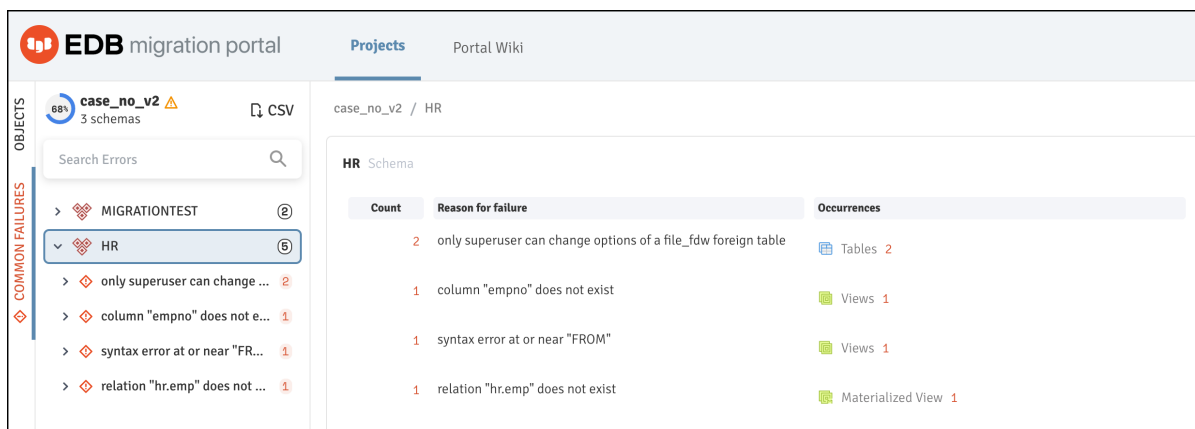


図 5: 一般的な障害タブ

- Quick help**: Quick help パネルには、ナレッジベースの記事と修復ハンドラの文書へのリンクが表示されます。
- Search**: Search ボックスを使用して、Knowledge base エントリを検索するか、特定の情報についてハンドラの文書を修復します。

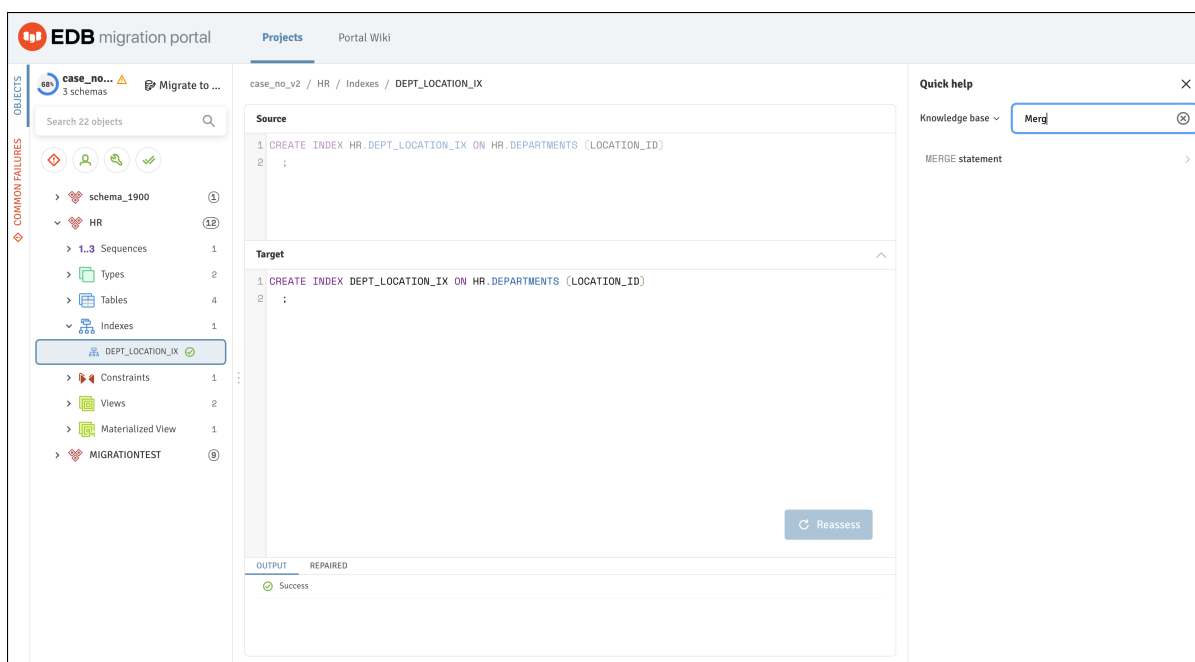


図 6: ナレッジベースエントリの検索

3.3 Overview of the Migration Portal Wiki Page

ポータル Wiki ページから情報にすばやくアクセスできます。

- 最新情報
- クイックスタートガイド
- スキーマの移行
- データの移行
- DDL エクストラクタガイド
- 知識ベース
- リペアーハンドラー
- マイグレーションポータルユーザーガイド
- よくある質問

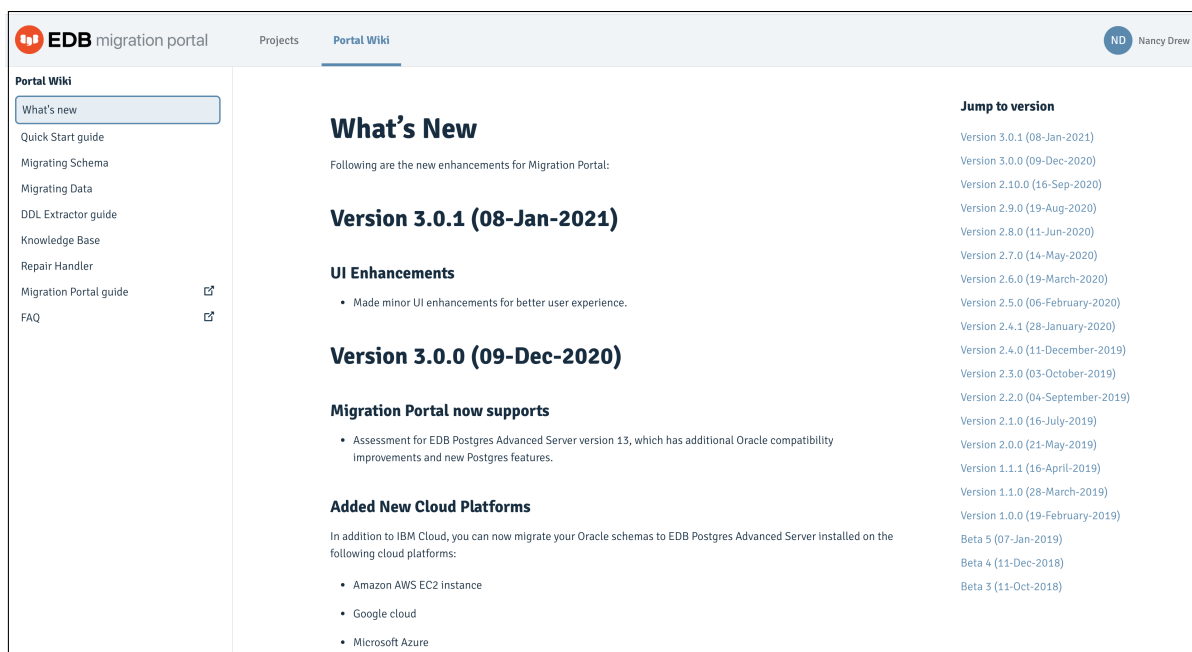


図 7: マイグレーションポータル Wiki ページ。

第4章 Migrating a Database

データベースを移行するには、次の手順を完了する必要があります。

1. スキーマ抽出 を実行します。
2. スキーマ評価 を実行します。
3. スキーマ移行 を実行します。
4. データ移行 を実行します。

次のセクションでは、移行プロセスの各ステップに関する詳細情報を提供します。

4.1 Performing a Schema Extraction

Prerequisites

スキーマを抽出する前に、マイグレーションポータルの Projects ページまたはポータル Wiki の DDL エクストラクタガイドで提供されているリンクから最新の EDBDDL エクストラクタスクリプトをダウンロードする必要があります。スクリプトは、SQLDeveloper または SQL*Plus で実行できます。Oracle の DBMS_METADATA ビルトインパッケージを使用して、スキーマ（スクリプトの実行中に指定）の下にあるさまざまなオブジェクトの DDL を抽出します。EDBDDL エクストラクターは、ポータルにアップロードされ、EDBPostgres の互換性について分析される DDL ファイルを作成します。

注釈: CONNECT および SELECT_CATALOG_ROLE ロールと CREATETABLE 権限です。

For SQL*Plus

1. SQL*Plus に接続し、コマンドを実行します。

```
SQL>@edb_ddl_extractor.sql
```

2. スキーマ名前と、抽出 DDL が抽出された DDL を保存するパスまたはディレクトリします。マルチプルのスキーマを抽出するときは、コンマ (',') をデリミタとして使用します。

注釈: 現在のデータベースからすべてのユーザスキーマを抽出する場合は、抽出中にスキーマ名を指定しないでください。ただし、抽出するスキーマ名を記載することをお勧めします。

3. 他のスキーマから依存オブジェクトを抽出する場合は、yes または no と入力します。

For example, on Linux:

```
Enter a comma separated list of schemas to be extracted (Default all
schemas):HR, SCOTT, FINANCE
```

```
Location for output file (Default current location):/home/oracle/
extracted_ddls/
```

```
WARNING:
```

```
Given schema(s) list may contain objects which are dependent on objects
from other schema(s), not mentioned in the list. Assessment may fail
for such objects. It is suggested to extract all dependent objects
together.
```

```
Extract dependent object from other schemas?(yes/no) (Default no /
Ignored for all schemas option):yes
```

On Windows:

```
Enter comma separated list of schemas to be extracted (Default all
schemas):HR, SCOTT, FINANCE
```

Location for output file (Default current location):c:/Users/Example/Desktop/

WARNING:

Given schema(s) list may contain objects which are dependent on objects from other schema(s), not mentioned in the list. Assessment may fail for such objects. It is suggested to extract all dependent objects together.

Extract dependent object from other schemas?(yes/no) (Default no / Ignored for all schemas option):yes

For SQL Developer

1. SQL サーバーに接続し、次のコマンドを実行します。

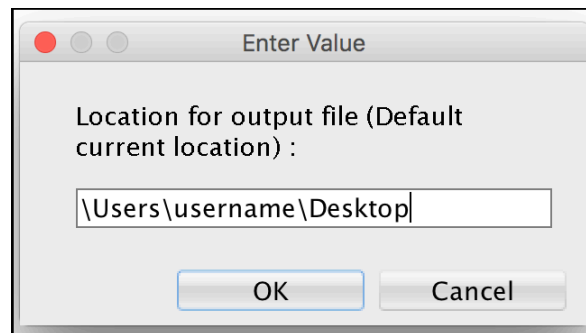


図 1: Linux または Windows のパスを入力します。

2. スキーマのコンマ区切りリストを入力します。

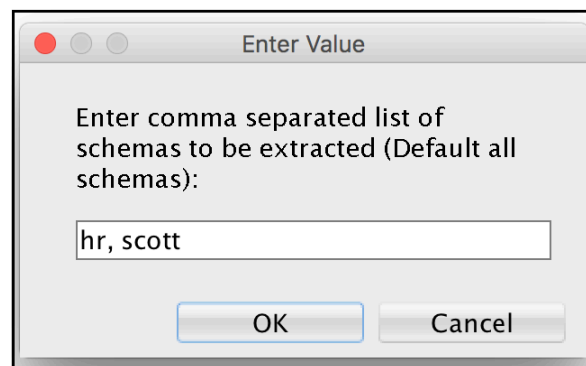


図 2: スキーマのリストを提供します。

3. 出力ファイルのファイルパスを入力します。
4. (yes/no) を入力して、依存オブジェクトを抽出します。

Note:SQL* Plus と SQLDeveloper の両方に単一のスキーマ名前を入力することもできます。

スクリプトはソースデータベース内のオブジェクトタイプを反復処理し、タスクが完了すると、SQL 出力は、入力された場所、つまり c:/Users/Example/Desktop/ に保存されます。

Additional Notes

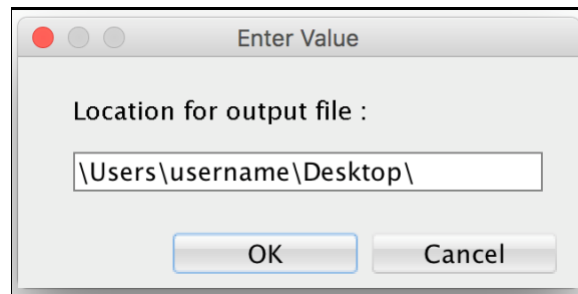


図 3: 出力ファイルパスを指定します。

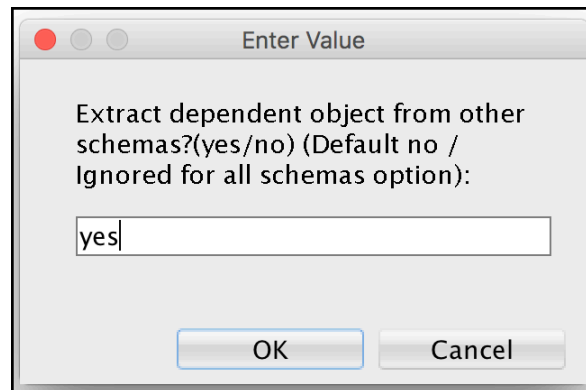


図 4: 依存オブジェクトの抽出

- EDBDDL エクストラクタスクリプトは、Flashback を使用して復元され、まだ BIN\$b54+4XlEYwPgUAB/AQBWwA==\$0 などの名前を持つオブジェクトを抽出しません。これらのオブジェクトを抽出する場合は、オブジェクトの名前を変更して、抽出プロセスを再実行する必要があります。
- DDL エクストラクタは、nologging テーブルを通常のテーブルとして抽出します。これらのテーブルが EDB Postgres Advanced Server に移行されると、WAL ログファイルが作成されます。
- DDL エクストラクタは、スキーマ名とその依存関係情報を格納するグローバル一時テーブルを作成します。これらのテーブルは、抽出が正常に終了すると削除されます。
- PostgreSQL ではサポートされていないため、DDL エクストラクタスクリプトは名前が `PG\_` で始まるスキーマを抽出しません。これらのスキーマを抽出する場合は、抽出の前にスキーマの名前を変更する必要があります。

4.1.1 サポートされているオブジェクトタイプ

マイグレーションポータルは、次のオブジェクトタイプの移行をサポートしています。

- Synonyms
- DB リンク
- TypesandTypeBody
- シーケンス
- テーブル
- Constraints
- インデックス (LOB インデックスとマテリアライズドビューのインデックスを除く)
- Views
- マテリアライズド Views
- トリガー
- Functions
- Procedures
- パッケージ

注釈: 列、テーブル、およびマテリアライズド Views に関するコメントもサポートされています。

4.1.2 サポートされていないオブジェクトタイプ

- Editions
- オペレーター
- スケジューラー
- LOB インデックスとマテリアライズド Views のインデックス
- XML スキーマ
- プロフィール
- ロールとオブジェクトの付与
- テーブルスペース
- ディレクトリ
- ユーザー
- RLS ポリシー

- Queues

4.1.3 オラクルシステムスキーマ

EDBDDL エクストラタスクリプトは、オラクルからの抽出中に次のシステムスキーマを無視します。

ANONYMOUS	APEX_PUBLIC_USER	APEX_030200
APEX_040000	APEX_040000	APPQOSSYS
AUDSYS	BI	CTXSYS
DMSYS	DBSNMP	DIP
DVF	DVSYS	EXFSYS
FLows_FILES	FLows_020100	GSMADMIN_INTERNAL
GSMCATUSER	GSMUSER	IX
LBACSYS	MDDATA	MDSYS
MGMT_VIEW	OE	OJVMSYS
OLAPSYS	ORDPLUGINS	ORDSYS
ORDDATA	OUTLN	ORACLE_OCM
OWBSYS	OWBYSS_AUDIT	PM
RMAN	SH	SI_INFORMTN_SCHEMA
SPATIAL_CSW_ADMIN_USR	SPATIAL_WFS_ADMIN_USR	SYS
SYSBACKUP	SYSDG	SYSKM
SYSTEMSYSMAN	TSMSYSWKPROXY	WKSYS
WK_TEST	WMSYS	XDB
XS\$NULL		

4.2 Performing a Schema Assessment

EDB Postgres Advanced Server との互換性についてオラクルデータベーススキーマを評価するには、以下を行う必要があります。

1. [マイグレーションポータル](https://migration.enterprisedb.com)に移動します。
2. EDB 資格情報を入力します。
3. CREATE PROJECT アイコンをクリックして、新しいプロジェクトを作成します。

図 5: マイグレーションポータルの新しいプロジェクトダイアログ。

4. New project ダイアログで、Project name フィールドにプロジェクト名前を入力します。
5. プロジェクトの詳細を指定します。
 - Application interface の横のラジオボタンを選択します。
 - ソースとして Source DB および Version を選択します。
 - ターゲットの Target DB および Version を選択します。
6. Choose file をクリックして、をアップロードします。オラクル Database 用の最新の EDBDDL エクストラクタによって生成された SQL ファイル。

Note :

- を変更しないでください。SQL ファイル。

- のみ。最新の EDBDDL エキストラクタで生成された SQL ファイルをアップロードできます。

詳細については、[スキーマ抽出](#) セクションを参照してください。

7. EDB Postgres Advanced Server はテーブルとインデックスの同じ名前をサポートしていないため、プロジェクトを作成するときに Add Index Prefix の横のボックスをオンにして、より良い評価結果を保証にインデックスプレフィックス (idx) を指定します。

8. Create & assess をクリックして、新しいプロジェクトを作成し、スキーマを評価します。

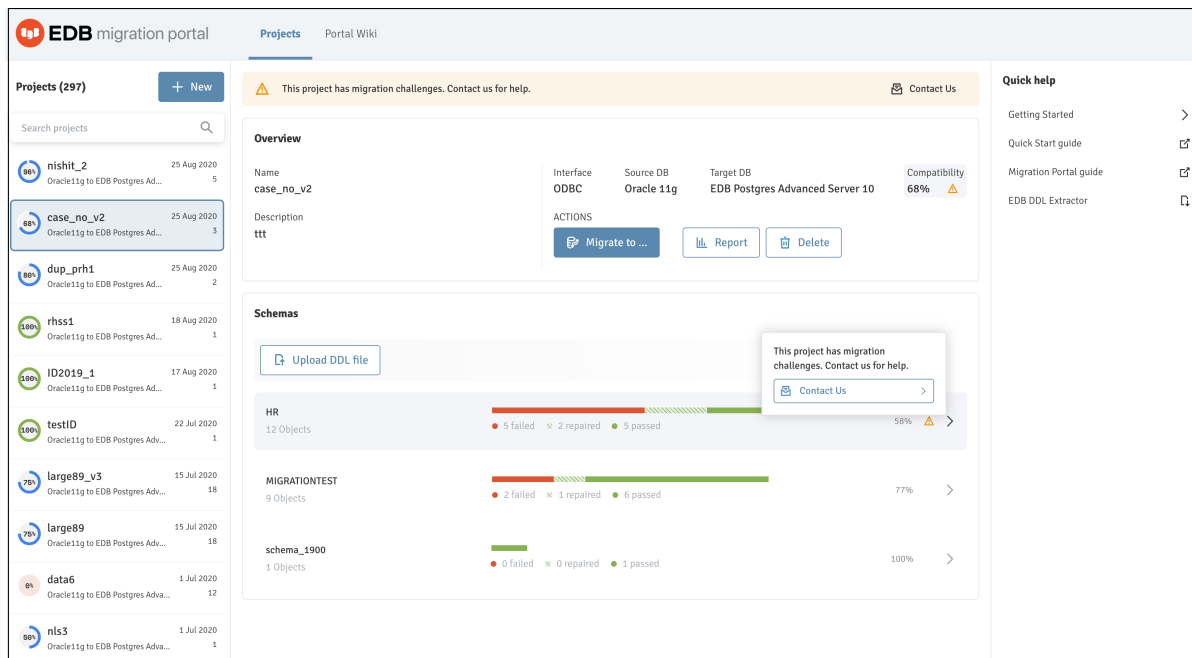


図 6: スキーマ分析結果

分析ツールは、すべてのコンストラクト要素を確認し、修復アクションを実行して EDB Postgres Advanced Server との互換性を改善し、マニュアル介入が必要な残りのエラーにフラグめます。

9. 100 %の成功率を示さない DDL オブジェクト (TABLES など)を確認します。
10. EDB Postgres Advanced Server と互換性のないオブジェクトをクリックして、詳細をビューします。中央のパネルの下部で、修復アクションの詳細を表示できビュー。
11. 右側のパネルのナレッジベース情報を参照して、EDB Postgres Advanced Server とすぐに互換性のないオブジェクトの可能な回避策を見つけてください。ポータル Wiki ページでナレッジベース情報をビューすることもできます。
12. [Knowledge Base] タブで、EDB Postgres Advanced Server との互換性のないオブジェクトのエラーメッセージを入力し、[Search] をクリックします。

オブジェクト詳細パネルには、失敗したオブジェクトの回避策または解決策が表示されます。手動でそのオブジェクトの Assessment] タブで変更を make、Reassess をクリックすることができます。

Note:再評価中に失敗したオブジェクトが通過すると、そのオブジェクトの依存オブジェクトも再評価されます。

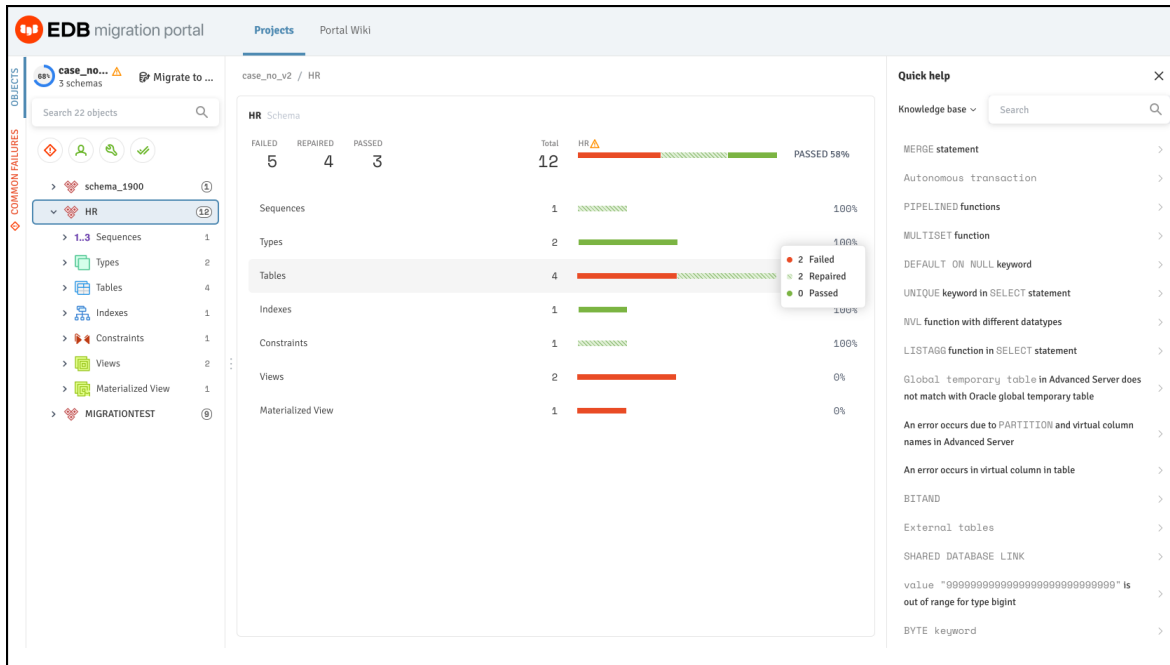


図 7: DDL オブジェクトの検証。

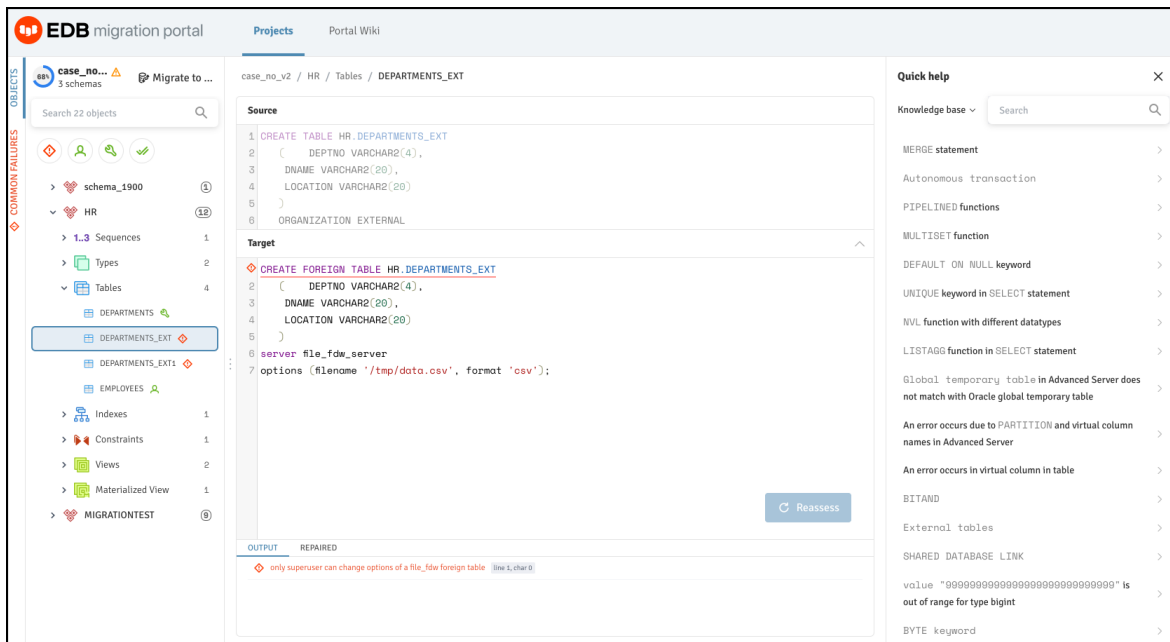


図 8: 互換性のないオブジェクトが識別されます。

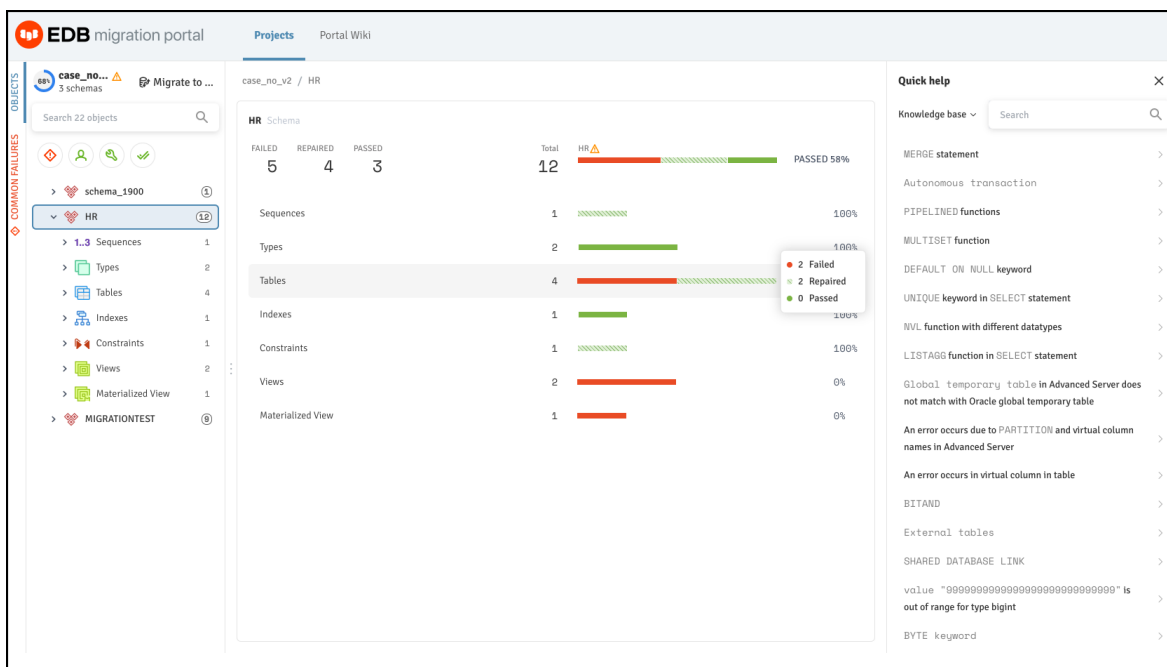


図 9: エラーによる評価結果

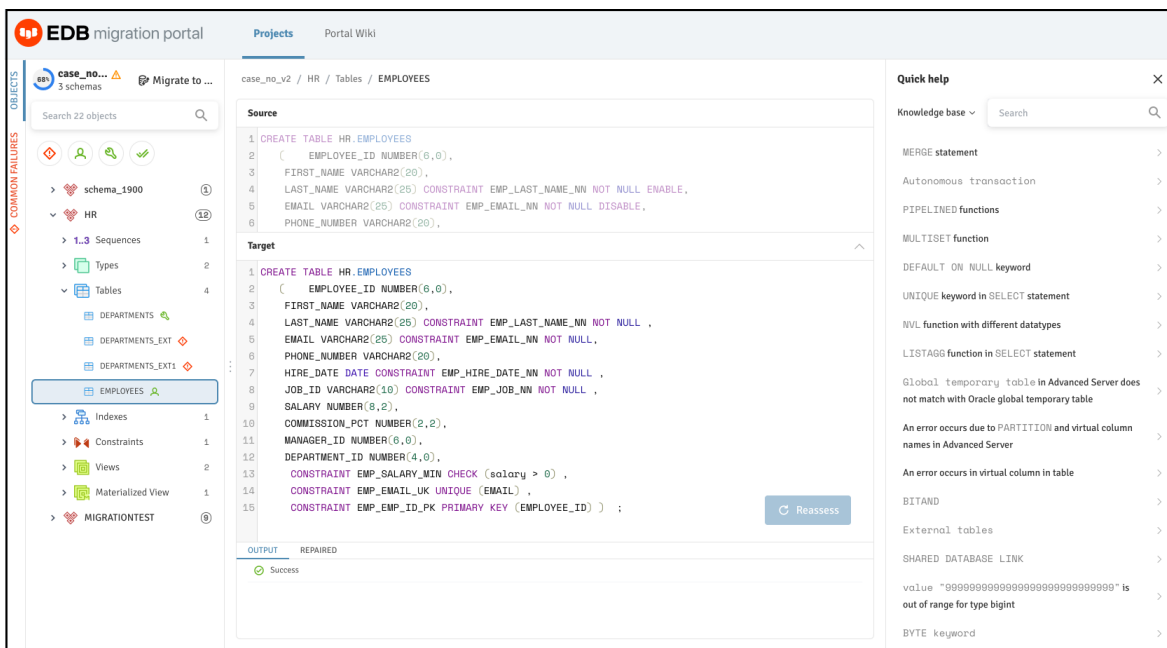


図 10: 互換性のないオブジェクトの回避策または解決策

同様に、互換性のないすべてのオブジェクトを互換性のあるものに make ことができます。

注釈: 互換性のないオブジェクトに関する情報または回避策がナレッジベースで利用できない場合は、サポートチームに連絡してください。

DDL での作業が終了したら、変更された EDB 互換 DDL を .sql ファイルとしてダウンロードするか、スキーマを移行することができます。 [スキーマ移行](#)。

4.2.1 評価レポートの生成

移行ポータルレポート機能は、プロジェクトに対して評価されたスキーマの高レベルの評価概要を提供します。さらに、このレポートは、失敗したオブジェクトと失敗の原因に関する詳細を提供します。

図 11: レポートのスキーマを選択します

レポートを生成するには:

1. Report ボタンをクリックして、スキーマ選択ダイアログにアクセスします。
2. レポートに含めるスキーマを選択します。
3. Generate をクリックして、画面上のレポートを生成します。

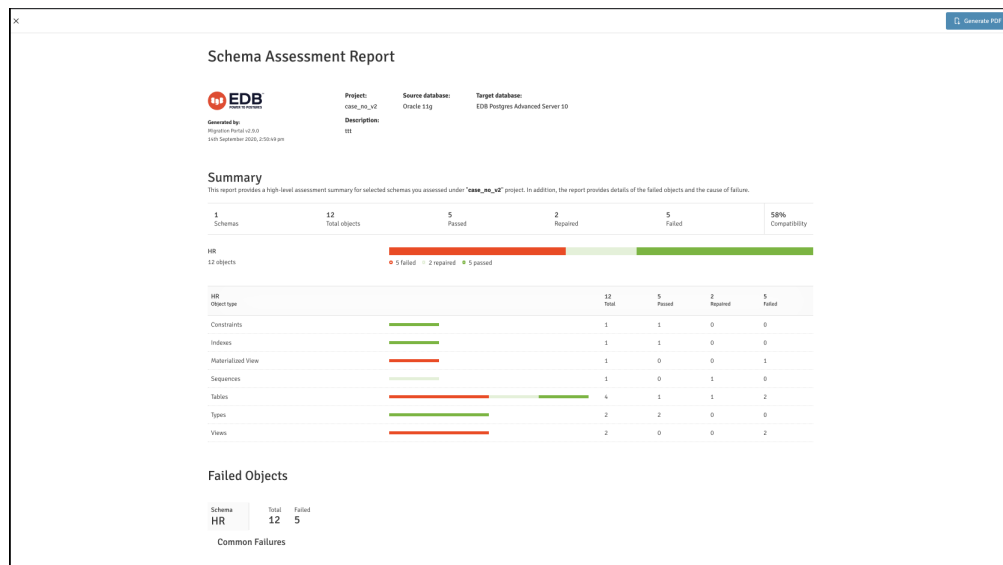


図 12: スキーマ評価レポート

オプションで Generate PDF を選択して、レポートを .pdf 形式で保存できフォーマット。選択したスキーマの下の DDL に適用された個別のリペアハンドラーの数をビューすることもできます。

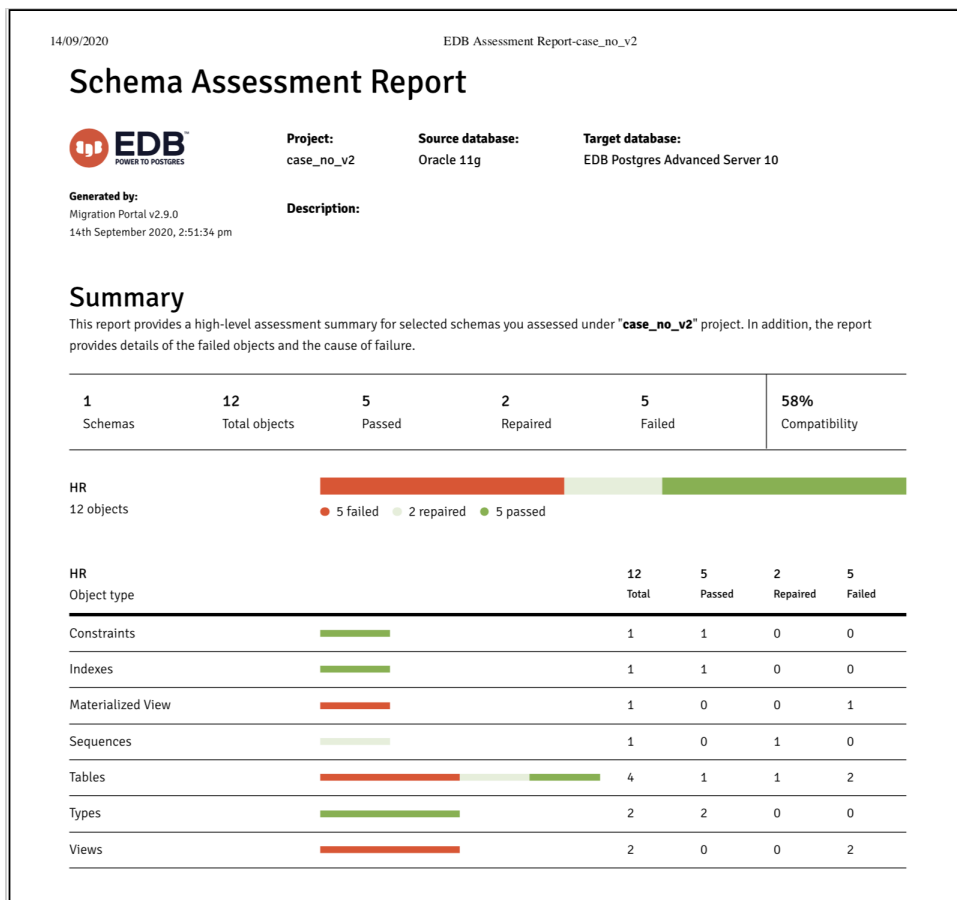


図 13: 保存された pdf レポート。

4.3 Schema Migration

スキーマのエラーを解決した後、pgAdmin、ToadEdge、PSQL クライアントなどのクライアントアプリケーションでスキーマを使用するか、スキーマを EDB Postgres Advanced Server に移行できます。

注:EDB Postgres Advanced Server と ToadEdge を使用方法の詳細については、Postgres のため® ToadEdge を参照してください。

スキーマを移行するには、次のオプションのいずれかを選択できます。に移行する:

- 既存のオンプレミス EDB Postgres Advanced Server
- 新しいオンプレミス EDB Postgres Advanced Server
- EDB Postgres Advanced Server on Cloud

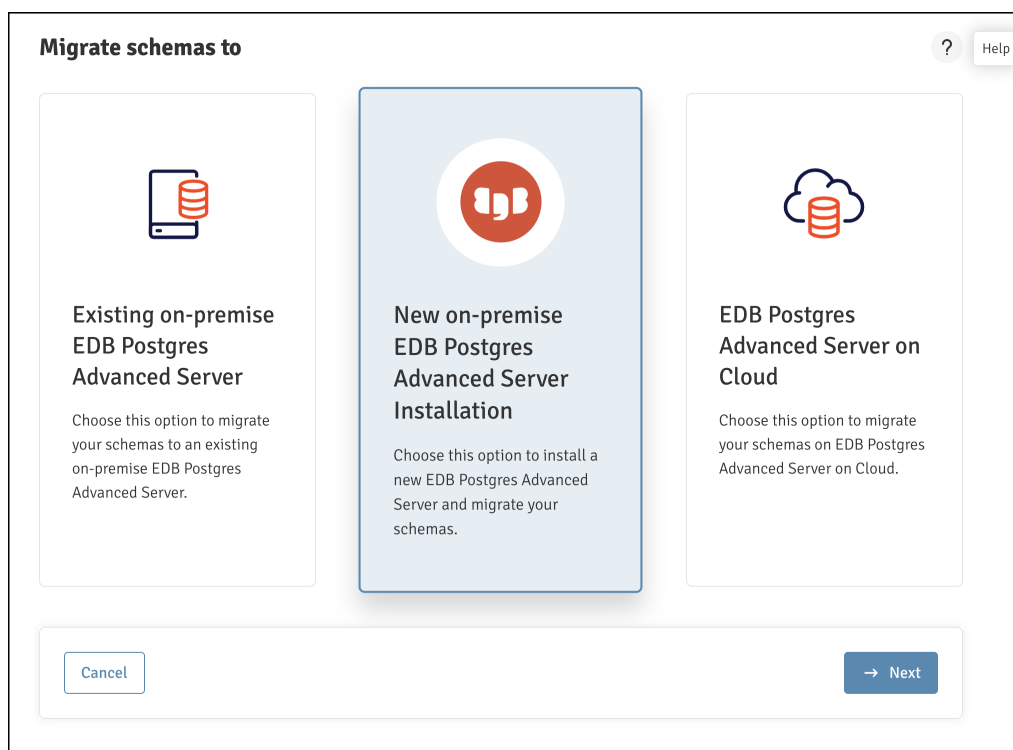


図 14: スキーマ移行のページ

4.3.1 既存のオンプレミス EDB Postgres Advanced Server ホストへの移行

Windows または Linux プラットフォーム上の既存のオンプレミス EDB Postgres Advanced Server にスキーマを移行できます。

Windows でのスキーマの移行

1. Existing on-premise EDB Postgres Postgres Advanced Server オプションを選択します。

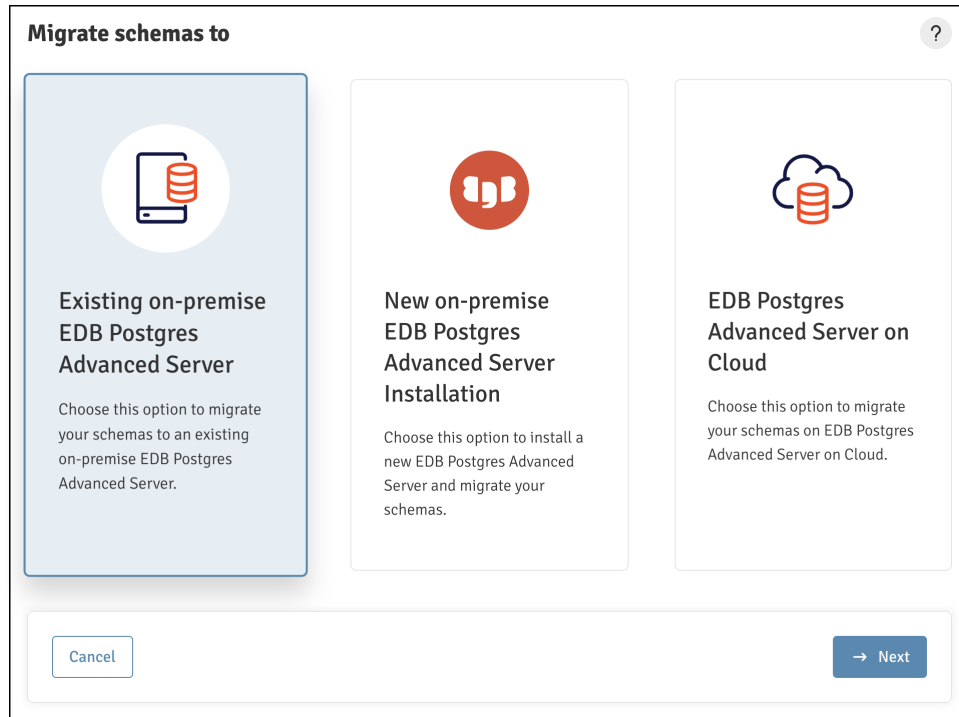


図 15: 既存のオンプレミス EDB Postgres Advanced Server ページ

2. EDB Postgres Advanced Server に移行する 1 つ以上のスキーマを選択します。

注釈: スキーマの互換性が 100 % でない場合、次のようにバナーが表示されます。必要な支援が必要な場合は、Contact Us フォームに記入してください。

3. 評価されたスキーマをダウンロードします。
4. Windows をクリックします。
5. スキーマをインポートするには、次のコマンドを実行します。

- CLI で

```
\i c:\users\...\<project_name>.sql
```

- cmd/シェルで

Migrate schemas to existing on-premise EDB Postgres Advanced Server ?

1 Select Schemas — 2 Download Schema — 3 Import — 4 Finish

⚠ This project has migration challenges. Contact us for help. [Contact Us](#) ×

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
case_no_v2	ODBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 10	68% ⚠

Select one or more schemas

- ☒ All
- ☐ schema_1900
- ☒ HR
- ☐ MIGRATIONTEST

[Cancel](#) [← Previous](#) [→ Next](#)

図 16: 移行するスキーマの選択

Contact Us ×

Your message...

Required project details will be sent along with your message.

☒ By submitting this form, I agree to EDB's Terms & Conditions and Privacy Policy. [Send](#)

図 17: お問い合わせフォーム

Migrate schemas to existing on-premise EDB Postgres Advanced Server

✓ Select Schemas
2 Download Schema
3 Import
4 Finish

Project Name ID2019_1	Interface JDBC	Source DB Oracle 11g	Target DB EDB Postgres Advanced Server 12	Compatibility 100%

Download the assessed schemas

[Download SQL file](#)

Note: Ensure the version number for the EDB Postgres Advanced Server database that you are migrating is 12 (your assessed version).

[Cancel](#)
[← Previous](#)
[→ Next](#)

図 18: 評価されたスキーマをダウンロード

Migrate schemas to existing on-premise EDB Postgres Advanced Server

✓ Select Schemas
✓ Download Schema
3 Import
4 Finish

Project Name ID2019_1	Interface JDBC	Source DB Oracle 11g	Target DB EDB Postgres Advanced Server 12	Compatibility 100%

Import the selected schemas

Run the following command:

[Windows](#)
[Linux](#)

On CLI

```
edb=# \i c:\users\...\<project_name>.sql
```

On cmd/shell

```
edb-psql -f <project_name>.sql
```

[PSQL Documentation](#) | [Advanced Server Documentation](#)

Use pgAdmin instead.

[Cancel](#)
[← Previous](#)
[→ Next](#)

図 19: Windows オペレーティングシステムの選択

```
edb-psql -f <project_name>.sql
```

注釈: 代わりに pgAdmin を使用することもできます。

変換されたスキーマは、ターゲットサーバーに移行されます。

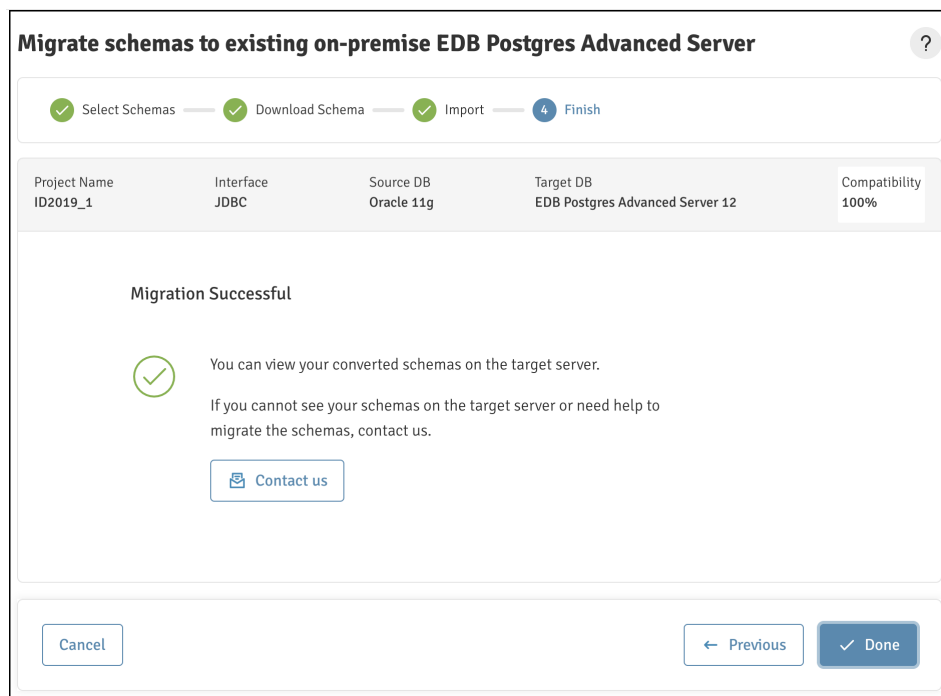


図 20: 移行の成功

Linux でのスキーマの移行

Linux 上の既存のオンプレミス EDB Postgres Advanced Server にスキーマを移行するには、次の手順を実行します。

1. Existing on-premise EDB Postgres Advanced Server オプションをクリックします。

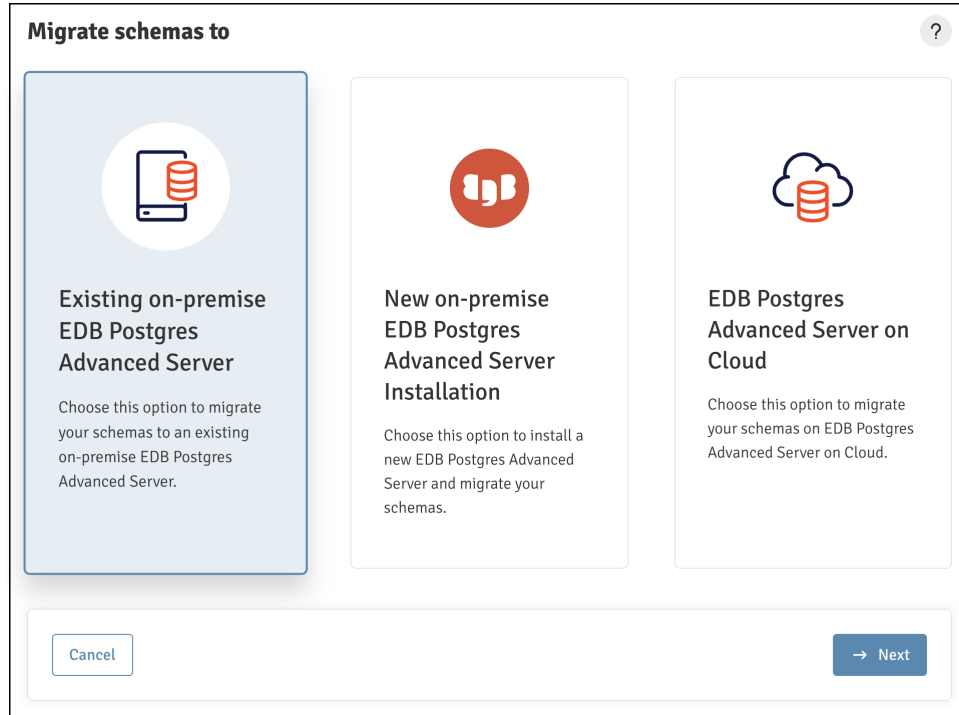


図 21: 既存のオンプレミス EDB Postgres Advanced Server ページ

2. EDB Postgres Advanced Server に移行する 1 つ以上のスキーマを選択します。
3. 評価されたスキーマをダウンロードします。
4. Linux をクリックします。
5. スキーマをインポートするには、次の edb-psql クライアントコマンドを呼び出します。

```
sudo su - enterprisedb
edb-psql edb
create database <database_name>;
\\connect <database_name>
\\i <project_name>.sql
```

注釈: オプションで、インポートに pgAdmin クライアントを使用できます。

変換されたスキーマは、ターゲットサーバーに移行されます。

Migrate schemas to existing on-premise EDB Postgres Advanced Server ?

1 Select Schemas — 2 Download Schema — 3 Import — 4 Finish

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Select one or more schemas

☒ All

☒ HR

Cancel Previous Next

図 22: 移行するスキーマの選択

Migrate schemas to existing on-premise EDB Postgres Advanced Server ?

✓ Select Schemas — 2 Download Schema — 3 Import — 4 Finish

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Download the assessed schemas

Download SQL file

Note: Ensure the version number for the EDB Postgres Advanced Server database that you are migrating is 12 (your assessed version).

Cancel Previous Next

図 23: 評価されたスキーマをダウンロード

Migrate schemas to existing on-premise EDB Postgres Advanced Server

✓ Select Schemas — ✓ Download Schema — 3 Import — 4 Finish

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Import the selected schemas

Run the following command:

[Windows](#) [Linux](#)

Run the following command on Terminal

```

shell=$ sudo su - enterprisedb
shell=$ edb-psql edb
edb=# create database <database_name>;
edb=# \connect <database_name>
database_name=# \i <project_name>.sql
  
```

[PSQL Documentation](#) | [Advanced Server Documentation](#)

Use pgAdmin instead.

図 24: Linux オペレーティングシステムの選択

Migrate schemas to existing on-premise EDB Postgres Advanced Server

✓ Select Schemas — ✓ Download Schema — ✓ Import — 4 Finish

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Migration Successful

You can view your converted schemas on the target server.
 If you cannot see your schemas on the target server or need help to migrate the schemas, contact us.

図 25: 成功したスキーマ移行

4.3.2 新しいオンプレミス EDB Postgres Advanced Server インストールへの移行

新しい EDB Postgres Advanced Server をオンプレミスで Windows または Linux プラットフォームに Windows、スキーマを移行できます。

Windows でのスキーマの移行

Windows でスキーマを新しいオンプレミス EDB Postgres Advanced Server に移行するには、次の手順を実行します。

1. New on-premise EDB Postgres Postgres Advanced Server オプションをクリックします。

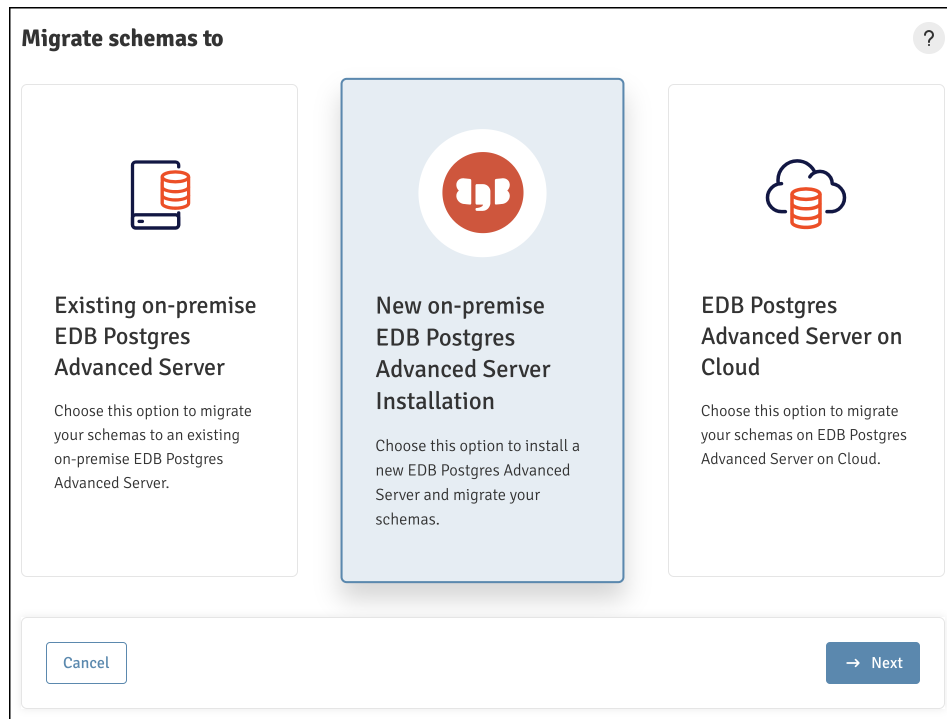


図 26: 新しいオンプレミス EDB Postgres Advanced Server ページ

2. EDB Postgres Advanced Server で移行する 1 つ以上のスキーマを選択します。
3. Windows オペレーティングシステムを選択します。
4. Windows Installer をダウンロードします。
5. インストール手順については、EDBPostgres AdvancedServer インストールガイド forWindows をクリックしてください。
6. 評価されたスキーマをダウンロードします。
7. 次のコマンドを実行して、スキーマをインポートできます。

- CLI で

Migrate schemas to new on-premise EDB Postgres Advanced Server Installation ?

1 Select Schemas — 2 Select Platform — 3 Get EDB Postgres Advanced Server — 4 Install EDB Postgres Advanced Ser >

Project Name ID2019_1	Interface JDBC	Source DB Oracle 11g	Target DB EDB Postgres Advanced Server 12	Compatibility 100%

Select one or more schemas

☒ All
☒ HR

Cancel Previous Next

図 27: 移行するスキーマの選択

Migrate schemas to new on-premise EDB Postgres Advanced Server Installation ?

✓ Select Schemas — 2 Select Platform — 3 Get EDB Postgres Advanced Server — 4 Install EDB Postgres Advanced Ser >

Project Name ID2019_1	Interface JDBC	Source DB Oracle 11g	Target DB EDB Postgres Advanced Server 12	Compatibility 100%

Select the Operating System/Platform

☒ Windows 64-bit 

☐ Linux 64-bit 

Cancel Previous Next

図 28: Windows オペレーティングシステムの選択

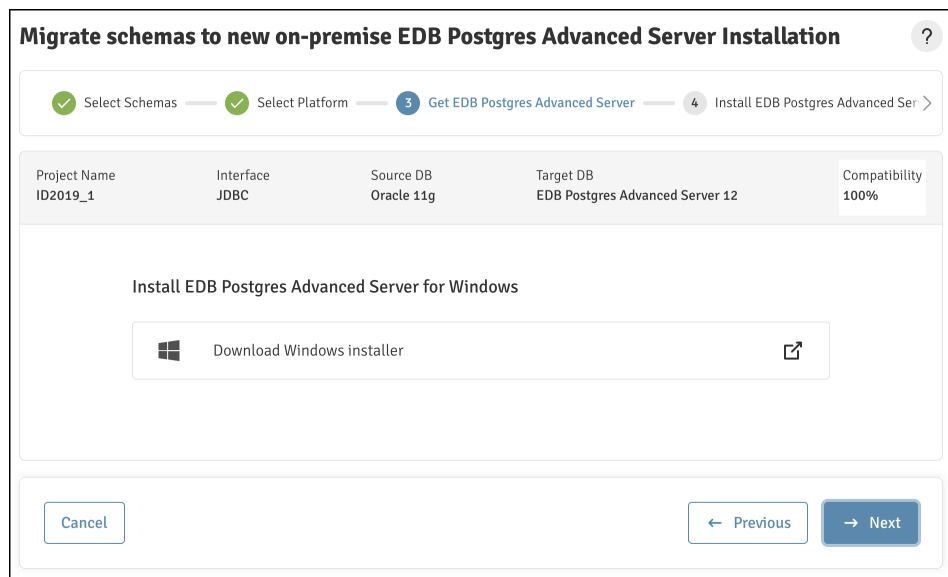


図 29: Windows インストーラのダウンロード

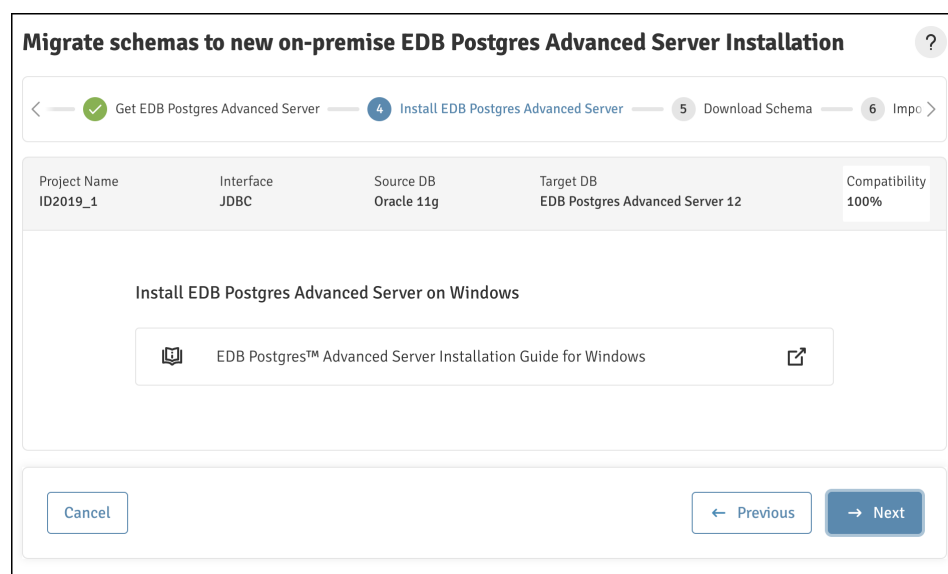


図 30: Windows インストールガイドを表示

Migrate schemas to new on-premise EDB Postgres Advanced Server Installation

< EDB Postgres Advanced Server — ☒ Install EDB Postgres Advanced Server — **5 Download Schema** — 6 Import — 7 Finish ?

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Download the assessed schemas

[Download SQL file](#)

Note: Ensure the version number for the EDB Postgres Advanced Server database that you are migrating is 12 (your assessed version).

[Cancel](#) [← Previous](#) [→ Next](#)

図 31: 評価済みファイルのダウンロード

```
\i c:\users\...\<project_name>.sql
```

- cmd/シェルで

```
edb-psql -f <project_name>.sql
```

注釈: 代わりに pgAdmin を使用することもできます。

スキーマがターゲットサーバーに移行されます。

Migrate schemas to new on-premise EDB Postgres Advanced Server Installation ?

< Postgres Advanced Server — Install EDB Postgres Advanced Server — Download Schema — **6 Import** — 7 Finish

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Import schemas into EDB Postgres Advanced Server

On CLI

```
edb=# \i o:\users\...\<project_name>.sql
```

On cmd/shell

```
edb-psql -f <project_name>.sql
```

[PSQL Documentation](#) | [Advanced Server Documentation](#)

Use pgAdmin instead.

Cancel Previous Next

図 32: スキーマを EDB Postgres Advanced Server にインポート

Migrate schemas to new on-premise EDB Postgres Advanced Server Installation ?

< Postgres Advanced Server — Install EDB Postgres Advanced Server — Download Schema — Import — **7 Finish**

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Migration Successful

You can view your converted schemas on the target server.

If you cannot see your schemas on the target server or need help to migrate the schemas, contact us.

Contact us

Cancel Previous Done

Linux でのスキーマの移行

スキーマを Linux のオンプレミス EDB Postgres Advanced Server に移行するには、次の手順を実行します。

1. New On-premise EDB Postgres Advanced Server オプションをクリックします。

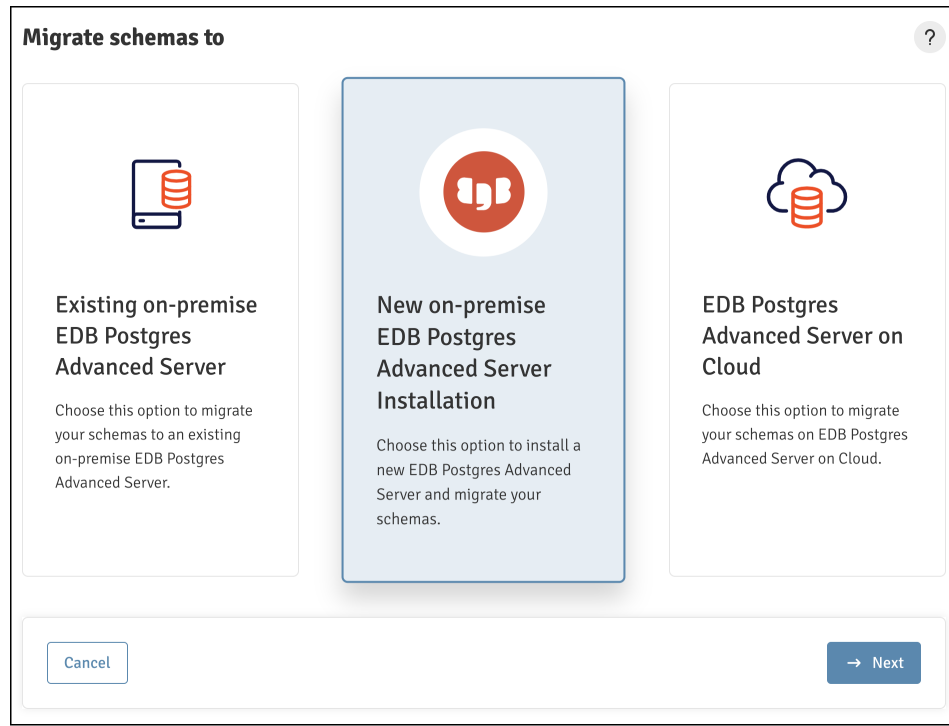


図 33: スキーマのページの移行

2. EDB Postgres Advanced Server で移行する 1 つ以上のスキーマを選択します。
3. Linux オペレーティングシステムを選択します。
4. 次のオプションのいずれかを選択して、EDB Postgres Advanced Server をインストールできます。
 - リポジトリ
 - その他のオプション
5. インストールプロシージャの詳細については、Linux の場合は EDB Postgres ☒ Advanced Server Installation Guide をクリックしてください。
6. 評価されたスキーマをダウンロードします。
7. スキーマをインポートするには、次のコマンドを実行します。

```
sudo su - enterprisedb
edb-psql edb
create database <database_name>;
\connect <database_name>
\i <project_name>.sql
```

注釈: 代わりに pgAdmin を使用することもできます。

Migrate schemas to new on-premise EDB Postgres Advanced Server Installation ?

1 Select Schemas — 2 Select Platform — 3 Get EDB Postgres Advanced Server — 4 Install EDB Postgres Advanced Server >

Project Name ID2019_1	Interface JDBC	Source DB Oracle 11g	Target DB EDB Postgres Advanced Server 12	Compatibility 100%

Select one or more schemas

☒ All
☒ HR

Cancel Previous Next

図 34: 移行するスキーマの選択

Migrate schemas to new on-premise EDB Postgres Advanced Server Installation ?

✓ Select Schemas — 2 Select Platform — 3 Get EDB Postgres Advanced Server — 4 Install EDB Postgres Advanced Server >

Project Name ID2019_1	Interface JDBC	Source DB Oracle 11g	Target DB EDB Postgres Advanced Server 12	Compatibility 100%

Select the Operating System/Platform

☐ Windows 64-bit 

☒ Linux 64-bit 

Cancel Previous Next

図 35: Linux オペレーティングシステムの選択

Migrate schemas to new on-premise EDB Postgres Advanced Server Installation ?

✓ Select Schemas — ✓ Select Platform — 3 Get EDB Postgres Advanced Server — 4 Install EDB Postgres Advanced Server >

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Install EDB Postgres Advanced Server for Linux

Repository

More options

Cancel Previous Next

図 36: *Linux* リポジトリの選択

Migrate schemas to new on-premise EDB Postgres Advanced Server Installation ?

< — ✓ Get EDB Postgres Advanced Server — 4 Install EDB Postgres Advanced Server — 5 Download Schema — 6 Import >

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Install EDB Postgres Advanced Server on Linux

EDB Postgres™ Advanced Server Installation Guide for Linux

Cancel Previous Next

図 37: *Linux* インストールガイドの選択

Migrate schemas to new on-premise EDB Postgres Advanced Server Installation

← EDB Postgres Advanced Server

✓ Install EDB Postgres Advanced Server

5 Download Schema

6 Import

7 Finish

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Download the assessed schemas

Download SQL file

Note: Ensure the version number for the EDB Postgres Advanced Server database that you are migrating is 12 (your assessed version).

Cancel

← Previous

→ Next

図 38: 評価されたスキーマのダウンロード

Migrate schemas to new on-premise EDB Postgres Advanced Server Installation

← EDB Postgres Advanced Server

✓ Install EDB Postgres Advanced Server

✓ Download Schema

6 Import

7 Finish

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Import schemas into EDB Postgres Advanced Server

Run the following command on Terminal

```
shell=$ sudo su - enterprisedb
shell=$ edb-psql edb
edb=# create database <database_name>;
edb=# \connect <database_name>
database_name=# \i <project_name>.sql
```

[PSQL Documentation](#) | [Advanced Server Documentation](#)

Use pgAdmin instead.

Cancel

← Previous

→ Next

図 39: スキーマを EDB Postgres Advanced Server にインポート

変換されたスキーマは、ターゲットサーバーに移行されます。

Migrate schemas to new on-premise EDB Postgres Advanced Server Installation

← EDB Postgres Advanced Server

✓ Install EDB Postgres Advanced Server

✓ Download Schema

✓ Import

7 Finish

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Migration Successful

✓

You can view your converted schemas on the target server.

If you cannot see your schemas on the target server or need help to migrate the schemas, contact us.

Contact us

Cancel

← Previous

✓ Done

図 40: 成功したスキーマ移行

4.3.3 クラウドへの移行

EDB Postgres Advanced Server のスキーマをクラウドに移行するには、次の手順を実行します。

1. EDB Postgres Advanced Server on Cloud オプションをクリックします。

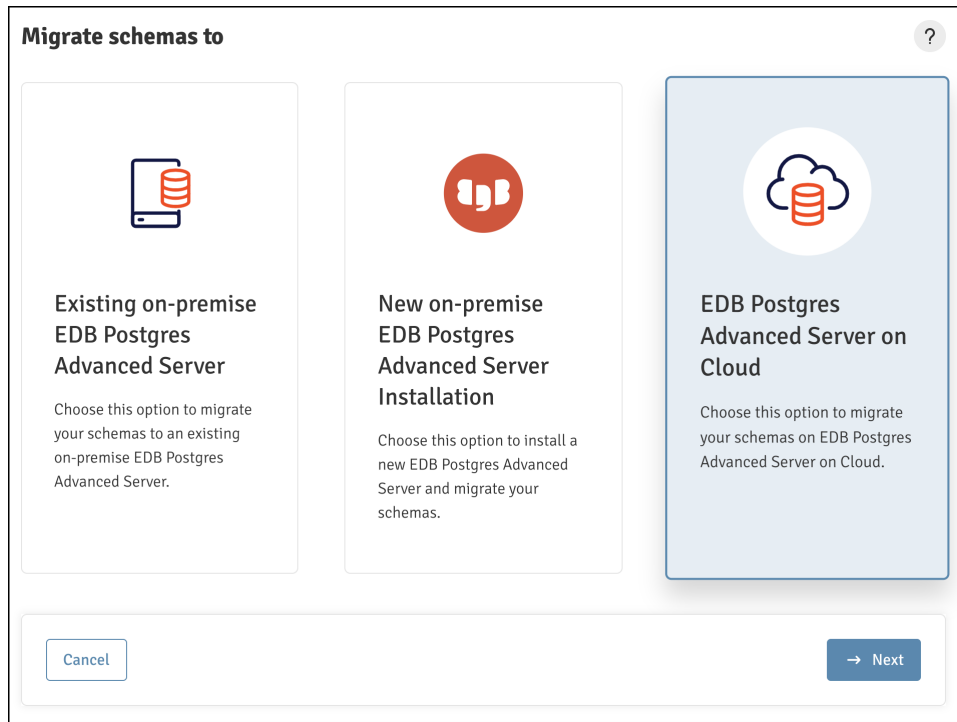


図 41: *EDB Postgres Advanced Server on Cloud*

2. EDB Postgres Advanced Server に移行する 1 つ以上のスキーマを選択します。
 3. クラウドプラットフォームを選択します。例、IBM Cloud：
 4. 新しいクラスターを起動するには、Go to Cloud をクリックします。
- または、実行中の既存のクラスターがある場合は、Next をクリックします。
5. Connect ページで必要な接続の詳細を入力します。

注釈: Edit Connection をクリックして、接続の詳細を変更し、接続の詳細を再テストできます。

7. Test Connection をクリックして、接続の詳細を確認します。
 8. 接続に成功したら、Next をクリックします。
- 変換されたスキーマは、ターゲットサーバーに移行されます。

Migrate schemas to EDB Postgres Advanced Server on Cloud ?

1 Select Schemas — 2 Select Platform — 3 Launch Cluster — 4 Connect — 5 Deploy — 6 Finish

Project Name ID2019_1	Interface JDBC	Source DB Oracle 11g	Target DB EDB Postgres Advanced Server 12	Compatibility 100%

Select one or more schemas

☒ All
☒ HR

Cancel ← Previous → Next

図 42: 移行するスキーマの選択

Migrate your schemas to the cloud ?

✓ Select Schemas — 2 Select Platform — 3 Launch Cluster — 4 Connect — 5 Deploy — 6 Finish

Project Name HumanResources	Interface JDBC	Source DB Oracle 11g	Target DB EDB Postgres Advanced Server 12	Compatibility 100%

Select the Cloud Platform

☒ IBM Cloud

☐ AWS

☐ Google Cloud

☐ Microsoft Azure

Cancel ← Previous → Next

図 43: 移行用のクラウドオプションの選択

Migrate schemas to EDB Postgres Advanced Server on Cloud

Progress: 1. Select Schemas (✓) 2. Select Platform (✓) 3. **Launch Cluster** 4. Connect 5. Deploy 6. Finish

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Launch new IBM™ Cloud cluster

Navigate to IBM™ Cloud to launch a new cluster.

[→ Go to IBM™ Cloud](#)

Note: If you have an existing cluster running, click Next.

Buttons: Cancel, Previous, Next

図 44: クラウドクラスターの起動

Migrate schemas to EDB Postgres Advanced Server on Cloud

Progress: 1. Select Schemas (✓) 2. Select Platform (✓) 3. Launch Cluster (✓) 4. **Connect** 5. Deploy 6. Finish

Project Name	Interface	Source DB	Target DB	Compatibility
ID2019_1	JDBC	Oracle 11g	EDB Postgres Advanced Server 12	100%

Connect to IBM™ Cloud cluster

Target Database: ID2019_1

Host Name/Address: Host Name/Address Port: 9999

Note: Ensure that your database server is accessible from Migration Portal.

Maintenance Database: edb

Username: enterprisedb

Password: Password

Buttons: Cancel, Previous, Next

図 45: クラウドクラスターへの接続

?

✓ Select Schemas

✓ Select Platform

✓ Launch Cluster

4 Connect

5 Deploy

6 Finish

Project Name ID2019_1	Interface JDBC	Source DB Oracle 11g	Target DB EDB Postgres Advanced Server 12	Compatibility 100%

Target Database

ID2019_1

Host Name/Address

52.5.148.59

Port

9999

Maintenance Database

dmp_exec

Note: Deployment will create a new database **ID2019_1** on target server, if the database does not exist.

Ensure that all schemas have a 100% success ratio before deployment.

Existing schemas with similar names will be dropped during deployment.

Edit Connection

Cancel

← Previous

→ Next

図 46: 接続の詳細を確認

?

✓ Select Schemas

✓ Select Platform

✓ Launch Cluster

✓ Connect

✓ Deploy

6 Finish

Project Name ID2019_1	Interface JDBC	Source DB Oracle 11g	Target DB EDB Postgres Advanced Server 12	Compatibility 100%

Migration Successful

✓

You can view your converted schemas on the target server.

Download Summary

If you cannot see your schemas on the target server or need help to migrate the schemas, contact us.

Contact us

Cancel

← Previous

✓ Done

図 47: 移行の成功

4.4 Data Migration

スキーマの移行を実行した後、次の手順を実行してデータを移行します。

1. MigrationToolkit を使用してデータを移行します。MigrationToolkit の使用に関する詳細については、「MigrationToolkitGuide<<https://www.enterprisedb.com/edb-docs/p/edb-postgres-migration-toolkit>>」_を参照してください。
2. MigrationToolkit toolkit.properties ファイルを構成し、ソースデータベースとターゲットデータベースの接続情報がプロパティファイルで利用できることを確認します。

```
SRC_DB_URL = jdbc:oracle:thin:@localhost:1521:ORCL
SRC_DB_USER = user_name
SRC_DB_PASSWORD = password
TARGET_DB_URL= jdbc:edb://localhost:5444/migration
TARGET_DB_USER = enterprisedb
TARGET_DB_PASSWORD = password
```

詳細については、「toolkit.properties ファイルの構築<https://www.enterprisedb.com/edb-docs/d/edb-postgres-migration-toolkit/user-guides/user-guide/53.0.1/building_toolkit>」を参照してください。properties_file.html>`_。

3. -dataOnly モードで MigrationToolkit を呼び出します。テーブル間で外部キーの依存関係を解決するには、-truncLoad キーワードを含めます。

例、hr 名前付けのスキーマにコマンド移行データを以下:

```
runMTK.sh -dataOnly -targetSchema hr -truncLoad HR
```

このコマンドは、指定された source_schema を target_schema に移行します。データは、ローカルにインストールされた EDBPostgres インスタンスに、enterprisedb 名前付けのデータベーススーパーユーザと password というパスワードでロードされます。

Note :データロードを試行する前にテーブルが切り捨てられます。

第5章 Advanced Data Migration

並列データロードを必要とする大規模なデータベースでは、次のいずれかの方法を使用できます。

- EDB Postgres Advanced Server データベースリンク機能を使用します（オラクルデータベースとの互換性のため）。

または

- Dblink またはデータベースリンクスタイルの移行を使用します（データに CLOB データが含まれる場合）。

詳細については、「MigrationToolkitGuide<<https://www.enterprisedb.com/edb-docs/p/edb-postgres-migration-toolkit>>」__を参照してください。

第6章 Conclusion

マイグレーションポータルユーザーガイド

Copyright © 2020-2021 EnterpriseDB Corporation. 禁無断転載

EnterpriseDB 34 Crosby Drive, Suite 201, Bedford, MA 01730, USA

T+17813573390 F+19784671307 Einfo@enterprisedb.com www.enterprisedb.com

- EnterpriseDB および Postgres Enterprise Manager は、EnterpriseDB Corporation の登録商標です。EDB および EDB Postgres は、EnterpriseDB Corporation の商標です。オラクルは、オラクル Inc の登録商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標です。
- EDB は、存在する場合、EDB Postgres 製品のログオン UI の設計、コーディングのベストプラクティスの確立、レビュー、および入力バリデーションを行います。EDB は追加の入力コンポーネントに対して同じアプローチに従いますが、製品の性質上、限定されたバリデーションが可能な信頼できるユーザーによって入力および送信されるフリーフォーム SQL、WMI またはその他の文字列を受け入れる必要がある場合があります。このような場合、ユーザーが誤った入力や危険な入力を禁止することはできません。
- EDB は、フリーフォーム SQL または将来的に認証され、信頼されたユーザーからの他の潜在的に危険な入力を受け入れるの製品に機能を追加する権利を留保しますが、彼らは最低限のリスクの可能性を提供確保する保証に設計され、テストされているようなすべての機能を保証し、どこ可能であれば、スーパーユーザーまたは同等の特権が必要です。
- EDB は、すべての潜在的な脅威を予測できることを保証しないため、すべての潜在的な脆弱性が対処または検討されたことを完全に保証することはできません。

索引

Advanced Data Migration, [51](#)

Conclusion, [53](#)

Data Migration, [50](#)

knowledge base, [11](#), [13](#)

Migrating a Database, [15](#)

Migration Portal, [1](#)

Migration Toolkit, [50](#)

Overview of the Migration Portal
Home Page, [9](#)

Overview of the Migration Portal
Projects Page, [11](#)

Overview of the Migration Portal
Wiki Page, [13](#)

Performing a Schema Assessment, [21](#)

Performing a Schema Extraction, [16](#)

repair handlers, [13](#)

resources, [13](#)

schema assessment report, [25](#), [26](#)

Schema Migration, [28](#)

supported browsers, [5](#)

supported databases, [5](#)

supported object types, [18](#), [19](#)

supported operating systems, [5](#)

Supported Versions, [5](#)

Using Migration Portal, [7](#)

What's New, [3](#)